

記念事業でキーホルダー型反射材を寄贈

9月14日、関東鉄道株式会社から、開業100周年記念事業の一環として、茨城県警察の協力のもと作成されたキーホルダー型反射材450個が寄贈されました。

この反射材は、ランドセルなどにつけて、子どもたちが安全に通学できるように関東鉄道・バス沿線の公立小学校1年生に贈呈されています。



キーホルダー型反射材を寄贈した登嶋進関東鉄道株式会社代表取締役副社長(左から2人目)

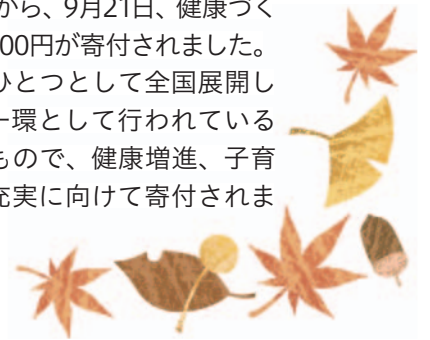


ゆきもりまさと
幸森真人つくば支社長(左)から寄付金の目録を受け取る神達市長

明治安田生命から今年で5回目となる寄付

明治安田生命保険相互会社つくば支社から、9月21日、健康づくり連携協定を締結している当市に60万8,000円が寄付されました。

この寄付は、同社が地域社会貢献のひとつとして全国展開している「地元の元気プロジェクト」の一環として行われている地元支援「私の地元応援募金」によるもので、健康増進、子育て、介護・認知症対策への支援などの充実に向けて寄付されました。



新型コロナウイルス



新型コロナウイルス感染症に関する医療費等が

10月から変更されました

国は、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、他の疾病との公平性から公費支援の範囲を段階的に見直すこととしました。

令和5年9月30日までは自己負担なし(全額公費負担)とされていた新型コロナ治療薬については、急激な自己負担増加とならないよう、10からは公費負担を一部継続しつつ、医療費の自己負担割合に応じ、一定の自己負担が発生します。



新型コロナウイルス感染症関連情報は市HPをご覧ください。

令和5年10月以降の新型コロナウイルス感染症の外来医療費・入院医療費の自己負担

	5類移行後 (令和5年9月30日まで)	令和5年10月1日から 令和6年3月31日まで
コロナ治療薬 (ラブゲリオ、パキロビッド、ゾコーバなど)	自己負担なし (全額公費負担)	一定の自己負担あり(一部公費負担) 【医療保険の自己負担割合に応じた上限額】 1割の方：3,000円 2割の方：6,000円 3割の方：9,000円
初診料、検査料、処方箋料、薬局での基本料、コロナ治療薬以外の薬代など		自己負担あり (通常の保険診療)
入院医療費	高額療養費制度の自己負担限度額から 2万円 を減額(公費支援)	他の疾病との公平性から、高額療養費制度の自己負担限度額から 1万円 の減額に見直して公費支援を継続

◆問い合わせ = 保健推進課感染症対策室 ☎44-7722